

第3回 西脇市立学校学習環境規模適正化検討会議
意見交換 ワークショップ

■ 意見交換（協議テーマ）

「① 望ましい学習・生活集団規模について」 「② 望ましい指導体制について」

■ グループ編成

グループ	委員氏名	ファシリテーター	記録
地域代表 学校長	齋藤 周藏 藤原 敏伸 高瀬 克義 藤原 悟 松田 一郎 山本 義尚	森脇 達也 高橋 芳文	遠藤 一博
小中学校 保護者 学校長	稲垣 光繁 藤原 慎也 内橋 智史 大隅 麻子 白川 智喜	永井 寿幸	山口 大輔
就学前 保護者 学校長	前田 里美 石田 君枝 佐伯 千裕 横山 賀大 内橋 孝太 遠藤 憂子 竹内 誠	衣川 正昭	藤原 あかり

※学識経験者委員は各グループを巡回

■ 時間設定

グループ意見交換：30分間程度

意見交流（発表）：10分間程度

■ ワークショップの進め方（ファシリテーターの役割）

ファシリテーターが、委員の皆さまの意見交流がスムーズに行えるよう、進行のお手伝いを行います。

1 アイสบレイク【3分程度】

お互いの緊張を解きほぐし、議論しやすい雰囲気づくりのために、自己紹介などのアイสบレイクからスタートしてください。

2 テーマの確認とゴール設定【2分程度】

ワークショップのテーマは、『① 望ましい学習・生活集団規模について』、
『② 望ましい指導体制について』です。

また、ワークショップ後に行う「各グループの意見交流」時の発表者（各グループの代表1名）を決定してください。

3 考えの可視化（付箋の活用）【10分程度】

自分の頭の中にある考えを、全て付箋に書き出します。1つの意見につき1枚の付箋とします。

この段階では完璧なアイデア・意見を出そうとは思わず、思いついたアイデアをどんどん付箋に書いていきます（キーワードによる記載でも可）。

4 考えの共有【10分程度】

付箋に書き出した意見の内容を、グループのメンバーで共有します。この時、他者の意見や考えを互いに否定しないように注意してください。

似ている意見の付箋をグルーピングし、まとめます。

5 グループでのまとめ【5分程度】

4でグルーピングした意見をもとにグループ毎にまとめを行ってください。

発表者（各グループ代表）は、発表（2分程度）準備を行ってください。

■レイアウト

